

2022年10月24日

エストロゲン製剤を含むホルモン剤や経口避妊薬を服用されている皆様へ

日本産科婦人科学会
理事長 木村 正
SARS-Cov2 新型コロナウイルス感染対策委員会 委員長 川名 敬
女性ヘルスケア委員会 委員長 寺内 公一

新型コロナウイルス感染症流行下での服用について

新型コロナウイルス感染症の流行は未だに終息しておりません。また、新型コロナウイルスワクチン接種も多くの国民の皆様が接種を受けておられます。

日本産科婦人科学会、日本産婦人科医会、日本産婦人科感染症学会の3学会では、2020年8月に「OC・LEP や HRT などのエストロゲン製剤使用に関する注意」(https://www.jsog.or.jp/modules/committee/index.php?content_id=147)を発信いたしました。

その中で、「OC・LEP、HRT の中止もしくは薬剤変更を検討する」という注意喚起をいたしました。しかし、ウィズコロナの状況におけるエストロゲン製剤を含むホルモン剤や経口避妊薬の服用に関する考え方が改められ、諸外国からも新しい見解が発信されています。エストロゲン製剤を含むホルモン剤や経口避妊薬を服用される際には以下を参考にいただき、主治医の先生にもご相談ください。

- ① 新型コロナウイルスに感染している状態でのエストロゲン製剤を含むホルモン剤や経口避妊薬の服用は、新型コロナウイルス感染による症状が無症状もしくは軽症の場合は、継続できます(黄体ホルモン製剤単剤への変更の必要はありません)。
- ② 新型コロナウイルス感染による症状のために入院を要するような中等症、重症例の場合は、エストロゲン製剤を含むホルモン剤や経口避妊薬は中止するようにしてください。
- ③ 新型コロナウイルスワクチン接種前にエストロゲン製剤を含むホルモン剤や経口避妊薬を中止する必要はありません。

【改訂の根拠】

- 1) 2020年8月段階では、スペイン(1)と米国(2)の学術団体からの推奨がもとになっていました。このうち、米国の Society for family planning は2022年になって、立場を修正しています(3)。
- 2) WHO(4)を含む海外の多くの学術団体(5-7)から発信された推奨では、COVID19 パンデミック下においてもエストロゲン製剤を含むホルモン剤や経口避妊薬を中止または変更することを推奨しないことを発表しました。その理由として、COVID19 による血栓症のリスクが有意に高くないとするメタアナリシスがあること、COVID19 患者のホルモン剤使用が血栓症を増やすというエビデンスがないこと、経口避妊薬を中止したことで予期せぬ妊娠が増加したという報告

があること、などを挙げています(8, 9)。ただし、エストロゲン製剤を含むホルモン剤や経口避妊薬を継続するのか、中止するのか、薬剤変更するのかを明確にする科学的な研究はなく、専門家の意見に基づいています。

- 3) 新型コロナウイルスワクチン接種後の血栓とホルモン剤による血栓のメカニズムは異なること、ワクチン接種による血栓がエストロゲン製剤を含むホルモン剤や経口避妊薬使用者で増えるというデータはないこと(9)、から新型コロナウイルスワクチン接種前にエストロゲン製剤を含むホルモン剤や経口避妊薬を中止する必要はないと考えられます。

文献)

- 1) Ramirez I, De la Viuda E, Baquedano L, et al. Managing thromboembolic risk with menopausal hormone therapy and hormonal contraception in the COVID-19 pandemic: recommendations from the Spanish Menopause Society, Sociedad Española de Ginecología y Obstetricia and Sociedad Española de Trombosis y Hemostasia. *Maturitas*. 2020;137:57-62.
- 2) Benson LS, et al., Society of Family Planning interim clinical recommendations: Contraceptive provision when healthcare access is restricted due to pandemic response, https://societyfp.org/wp-content/uploads/2020/05/SFP-Interim-Recommendations-Contraception-and-COVID-19_05.28.2020.pdf
- 3) Stifani BM, et al., Society of Family Planning Clinical Recommendations: Contraceptive Care in the Context of Pandemic Response, *Contraception*, 2022, June 17th, <https://doi.org/10.1016/j.contraception.2022.05.006>
- 4) World Health Organization (WHO). Coronavirus disease (COVID-19): contraception and family planning 2020. <https://www.who.int/news-room/q-a-detail/coronavirus-disease-covid-19-contraception-and-family-planning>.
- 5) FSRH Clinical Effectiveness Unit. FSRH Clinical Effectiveness Unit statement: use of combined hormonal contraception during the Covid-19 pandemic. 2020. <https://www.fsrh.org/documents/fsrh-clinical-effectiveness-unit-statement-use-of-combined/>
- 6) Lete I, Combined hormonal contraception and COVID-19. *Eur J Contracept Reprod Health Care*. 2021;26(2):128-131.
- 7) Lee JH, et al., Contraception in the COVID-19 pandemic: recommendations from the Korean society of contraception and reproductive health, *Obstet Gynecol Sci* 2022;65(2):125-132, <https://doi.org/10.5468/ogs.21322>
- 8) LaVasseur C, et al, Hormonal therapies and venous thrombosis: Considerations for prevention and management, *Res Pract Thromb Haemost*. 2022;6:e12763. , 1 of 12 <https://doi.org/10.1002/rth2.12763>
- 9) Fidecicchi T et al., COVID-19, gender and estroprogestins, what do we know? *Eur J Contraception Reproduct Health Care*, 2022, 27(1), 67-74, <https://doi.org/10.1080/13625187.2021.2000959>